

Vol. 68 No. 25 (2024-25)

2025(令和7)年3月14日発行

2024-25年度 第2650地区スローガン
持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動
Make Rotary Sustainable!
Learn together Act together

〔事務局〕

榑原市久米町926 奈良県業業会館内
TEL: 0744-25-3986
FAX: 0744-25-3985
E-mail: krc@jeans.ocn.ne.jp

創立 昭和32年4月19日
会長 松井大典
会長エレクト 河村善一
副会長 中谷昌紀
幹事 安永吉伸
公共イメージ 上江洲康司



2024-25年度 榑原ロータリークラブ クラブテーマ

〔例会日〕

金曜日12時30分~13時30分
榑原市久米町934 榑原神宮 養正殿
TEL: 0744-26-2789 (代表)

3月は、「水と衛生月間」(Water and Sanitation Month)です。

第3213回例会報告書

2025(令和7)年3月7日

司会 副SAA・森 範子会員
R.song 君が代・奉仕の理想
ソング・リーダー 中垣内多美会員

会長挨拶

○今日も例会にご参加頂き、ありがとうございます。
3月のロータリー月間テーマは「水と衛生」です。
今日は水の大切さとありがたさについて考えてみたいと思います。なぜ3月かというとは3月22日が国連が定めた「世界水の日」であるからです。水が大切であること、きれいで安全な水を使えるようにすることの重要性を考える日となっております。世界には、未だ安全な水が得られない人がたくさんおられます。9億人を超えているようです。年間180万の子供が不衛生な水環境による下痢で亡くなっているとのことです。ロータリー財団が掲げる重点分野は6つありますが、そのうちの一つが「水と衛生」です。ロータリー財団のグローバル補助金を活用してさまざまな奉仕事業が世界各地のRCで実施されていますが、その多くがアフリカやアジアなどの水に恵まれない地域への支援活動です。

日本に住んでいると日頃あまり水のことを考えることはありませんが、世界的に見ても水源に恵まれた国です。豊かな降水量と整備された水道により、私達は蛇口をひねれば安心して飲める水を手にすることができます。

いかに水に恵まれているかということを表す個人的エピソードがあります。当時の私の無知があらわになる話ですが、15年以上前、水道水に含まれる塩素等がアトピーなど皮膚に悪影響を及ぼすということを耳にしまして、経営している施設の水道管に浄水装置を取り付けました。その装置は切りかえ式で普通の水道水のままで通水できるものです。その切りかえを忘れ浄水で使用していたあるとき、保健所からの定期検査が入りまして、給食室で使用している水道水の水質検査が行われました。水に試薬を入れて、いくら待っても塩素の反応が出ない。結果給食として集団調理に使用する水としては基準を満たしていないという指摘を受けました。給食調理では食材を洗う水は水道水でないといけなくなっているのです。私のミスでしたが、このよう



ゲスト

卓話講師：日本山岳ガイド協会 公認 登山ガイド
奈良山岳自然ガイド協会所属 平 正彦氏

出席報告

会員50名
(3/7) 出席者34名、MU4名、出席率80.85%
(2/21補正) " 30名、" 9名、" 82.97%

ニコニコ箱

- ◎本日の卓話担当です。よろしくお願ひ致します。
.....松原由忠会員
◎新しい家に引っ越ししましたので。
.....中井美和会員
◎誕生日お祝い
井上輝好会員 (3/9) 松井大典会員 (3/7)
中垣内多美会員 (3/13) 河村善一会員 (3/27)
杉垣新平会員 (3/8)
◎結婚記念日お祝い
平田博也会員 (3/30) 松井大典会員 (3/8)
◎入会お祝い
野口洋司会員 (43年) 松原由忠会員 (4年)
山田善紀会員 (4年)

に日本では綺麗な水道水をまだ浄化するというようなことも行われているのです。

最近、全国各地で水道管老朽化による漏水や断水が多発し、安全な水の供給が危険な状況も見られます。大きな事故も起こっています。また現在、岩手県大船渡付近での大きな山火事では結局雨を待たないと消えないという事態も発生しています。

今一度水の大切さを認識し、日常の中で節水や環境の保全に努めることにより、持続可能な水資源の確保につながり、水に恵まれた国であり続けることができるのではないのでしょうか。

幹事報告

△3月誕生日

井上輝好会員 (3/9) 松井大典会員 (3/7)
中垣内多美会員 (3/13) 河村善一会員 (3/27)
中川祥平会員 (3/22) 杉垣新平会員 (3/8)

△3月結婚記念日

福井良盟会員 (3/12) 平田博也会員 (3/30)
松井大典会員 (3/8)

△3月入会

野口洋司会員 (43年) 松田安啓会員 (4年)
松原由忠会員 (4年) 山田善紀会員 (4年)

△昨年度の地区補助金事業でお世話になりました「子ども食堂いかるが」より、昨年1年間の活動の様子をまとめた通信誌をお送り頂きました。掲示板に貼り出しておりますのでご覧ください。

委員会報告

○職業奉仕委員会：山田善紀委員長

・大阪・関西万博例会のご案内

日程：5月23日(金)

例会会場：はり重 道頓堀本店

本日が締切日で、参加人数が確定しましたのでご報告申し上げます。会員39名、ご家族12名、米山奨学生1名の合計52名となりました。多数のご参加、ありがとうございます。来月には10名ほどで事前視察に行き、しっかりと準備をして参ります。補足でのご報告ですが、先日、増田会員とお電話でお話しする機会があり、ご様子をお伺いしたところ、前回は首から下が動かない状態でしたが、リハビリが進んで右手が使えるようになり、コーヒーを飲んだり、スプーンを持って食事をしたりということが、奥様のお世話になっていた状態から何とか一人でできるようになってきたと仰っていました。リハビリが進みましたらまた例会にもご参加くださいとお話しさせて頂きましたのでご報告申し上げます。

○親睦活動委員会：鶴山 学委員長

・一泊例会(郡山安積RC訪問)について

日程：4月15日(火)～16日(水)

次週14日が締切です。ご検討されている方は是非ご参加頂きますようよろしくお願い致します。

卓話

担当：松原由忠会員

講師：日本山岳ガイド協会 公認 登山ガイド
奈良山岳自然ガイド協会所属 平 正彦氏



「山の魅力について ～登山のススメ～」

登山ガイドの平正彦と申します。住まいは奈良県五條市西吉野町にありまして、ここは奈良県南部の中心を南北に走る大峰山脈の西の端になります。この大峰山脈には関西で最も高い「八経ヶ岳」と呼ばれる標高1,915mの山があり、橿原からであれば車で1時間半ほどで登山口に辿り着きます。関西最高峰だけあってなかなかの厳しい登山道を5時間程歩けば山頂に立てますが、体力がある人向けの山で普段運動をされない方にはお薦めできません。

もう一座、奈良県と三重県の県境にある大台ヶ原には日出ヶ岳と呼ばれる標高1,695mの山がありまして、こちらも橿原から車で1時間半走るくらいの距離ですが、山頂を踏むだけであれば40分程の階段道を歩けば登頂できます。

この2座は日本百名山に名を連ねる名山で、日本中の登山愛好家に知られる有名な山です。奈良県には他にもたくさんの名山があり、僕はその地元の山と自然の魅力を紹介しながら安全に登山を楽しんで頂く案内を仕事としています。

日本人の登山人口は今現在で約500万人、登山やハイキングをたまにする人数でいうと約1000万人と言われています。スポーツとしての登山を通じた健康促進効果と、自然と触れ合うことによる心の健康効果が大きく謳われおり、コロナ禍を挟んで今なお増加傾向にあります。

年齢層でいうと中高年層が最も多くなっていますが、人気の登山スポットでは20代、30代の若者も多く見られます。傾向でいうと若者は自分で山に行き、中高年の方はガイド登山やツアー登山を利用することが多いです。

中高年登山者には昔から、あるいは昔は登山していた層も一定数いますが、運動歴がほとんど無く60歳前後になって登山を始めた方も全く珍しくありません。登山はある程度健康であればむしろ健康のためにいつでも始められます。是非一度自然の中に足を運んで頂きたいです。

もし少し身体を動かそうかと思いついて頂けたの

であれば、まず動きやすい服装、靴、小さいリュックサックにおにぎりとお茶を入れるだけでも登れるハイキングコースをご紹介します。

奈良公園を見下ろす若草山はハイキングにお薦めです。下山は春日山原始林の林道を回って下りれば全く違う景色、雰囲気を楽しめます。既に昔登られたことがある人には柳生街道から回り込んで首切地藏経由で原始林・若草山に戻ってくるロングルートなども歩き応えがあって楽しいです。

これよりももう少し厳しい登山となると準備が必要になり始めます。自身の安全のために登山の道具を揃えて頂きたいです。

まずは登山靴とレインウェア（合羽）です。どちらも防水透湿機能を備えた登山用の物をご用意頂いて、衣類は速乾素材ポリエステル等で作られた物で揃えましょう。防寒着としてダウンも必要です。それらが全て入るサイズのザックを用意頂いて、かつさらに荷物が重くなり過ぎないように注意する必要があります。最後に念のためのヘッドランプをご用意頂ければ登山装備の出来上がりです。

この装備があれば金剛・葛城・曾爾高原の山々と冒頭でご紹介した大峰山脈への可能性が広がりますし、さらに言えば経験を積むことで富士山や槍ヶ岳への道も繋がっています。

ただ勿論、装備だけで登れる訳ではありません。体力や経験も必要ですが、自分の内側だけの問題ではなく、気象・温度変化や天災、地形による道迷いや滑落、熊や猪などの動物との接触等、自然の中に入るからこそ遭遇するリスクにも対処しなければいけません。

登山ガイドの仕事はそういったリスクを可能な限り取り除く、または避ける案内をすることにあります。もし皆様の中で登山に興味が出てきた方がおられましたら、お手伝いできることがあるかも知れませんので是非お声がけ下さい。

橿原 RC・あすか RC 米山奨学生 合同懇親会 (2月15日(土))



地区主催 2024 学年度米山奨学生 終了式・歓送会 (3月8日(土))



【例会ご案内】

3月21日(金)

休会

3月28日(金) <<第3例会>>

情報集会発表

担当：会員増強・情報集会委員会

4月6日(日) <<第1例会>>

地区大会

於：ホテル日航奈良（新会員セミナー、大懇親会）、
なら100年会館（本会議）

※地区大会が例会扱いとなるため、
4月4日(金)は、例会はございません。

4月11日(金) <<第2例会>>

橿原市長 亀田忠彦氏

担当：尾田肇睦会員

【同好会】

書道同好会

3月14日(金)・28日(金)

午後2時～ 於：奈良県薬業会館

【RAC 例会】

〔橿原オークホテルにて、午後7時30分～9時〕

3月24日(月) <<第2例会>>

国際奉仕②

4月7日(月) <<第1例会>>

クラブ③

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。